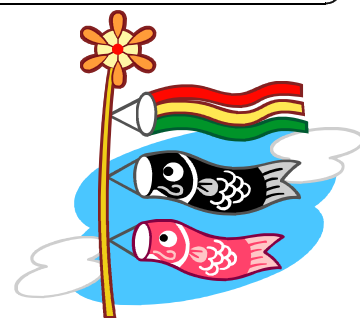


5月の風には、悠々と泳ぐ鯉のぼりがよく似合います。そういえば、3月の桃の節句は新型コロナウイルスによる臨時休業で、いつの間にか過ぎていました。いつもなら当たり前の光景が、今はとても貴重に感じます。風薫る5月です。



今日、久しぶりに子どもたちがそろいました。

廊下を友達と楽しそうに歩く姿や、授業中の真剣なまなざしを見るだけで、とてもいとおしい瞬間に感じます。このまま安心・安全な学校生活を送ることができれば、何と嬉しいことでしょう。

学校通信「つなぐ」をお届けいたします。いつもお読みいただきありがとうございます。

こんな東小を目指します ～重点取組事項～

豊かな心を育てます

学校は子どもたちのためにあります。その子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、自他を大切にできる「豊かな心」と温かい人間関係を育てることを学校経営の基本にします。

- 子どもの居場所づくり…子ども中心の学年・学級経営
- 道徳教育の充実…学級づくりの基盤（東小の重点教科です）
- 生活習慣の定着…生活習慣が学力向上のカギ（家庭との連携）

学力向上を図ります

学力向上は、いつの時代も学校の大きな命題です。東小の課題である個人差の解消と全体のレベルアップを図るために、日々の授業を大切に「分かる・できる授業」を展開します。新学習指導要領にも対応します。

- 学習習慣の定着…学習の基本、学力の基本。全校共通で指導
- 個別指導の充実…多様な人材を生かした個への対応
- 「分かる・できる」授業づくり…全職員による研修の充実

そっせんすいはん 率先垂範

今年度の教職員の合い言葉です。まずは、手本を示す。子どもたちのよいモデルとなることを目指します。保護者の皆様もご一緒にどうぞ。

今年度の新たな取組②

一部教科担任制

時代や社会の変化に応じて、教育に求められるものも日々変わっています。今年度から、東小学校では県教育委員会のモデル事業として「一部教科担任制」が導入されました。これは学級担任が、一つの教科を他の同学年のクラスの子どもたちにも指導する仕組みで、東小では6年生が実施しています。社会と図工と家庭科の3教科を3人でそれぞれ持ち合います。このことによって、以下のような効果が期待できます。【2組で授業をする3組の担任】



- ◇授業や教材の準備が1回で済み、どのクラスでも均質な授業ができる。
- ◇複数の教師が1つのクラスにかかわることで、子どもたちへの多様な指導の機会にできる。

これまでも理科と音楽が専科でしたが、今年はそれに加え外国語も専科になり、6人の先生方で3クラスを担当しています。中学校での教科担任制につなげるためにも、充実した指導に努めます。

行事予定 6月

8日(月)	プール開き
11日(木)	避難訓練(不審者対応)
29日(月)	平和学習
30日(火)	参観日(低)~7/3

※変更の場合は別途連絡します。

明日の千カラ

子どもは親のいうことは聞かないが、親のするとおりにするものです。

ジョセフ・マーフィ
(アイルランド)

ホームページをご覧ください

昨年度1年間で、8万6千件のアクセスがありました。子どもたちの様子や給食メニューなど、様々な情報を積極的に発信してまいります。学校からのお知らせもありますので、ご確認ください。

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1709/htdocs/>

または

延岡市立東小学校

で

検索

